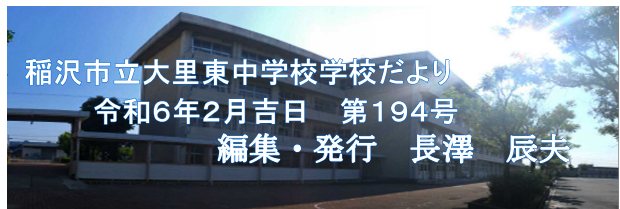


# やまもも



## 早春をイメージする美しい言葉 「冴返る」

まだまだ、寒さが身にしみます。ですが、時折、暖かさを感じる日がみられるようになってきました。上空でおこっている、冬の空気と春の空気のせめぎ合いを感じています。冬から春へと移り変わるときに「三寒四温」という言葉をよく聞きます。それと似た言葉で「冴返る（さえかえる）」という言葉を見つけました。「冴」には、「刺すような寒さ」「しみ入るような寒さ」という意味があります。

春先は、暖かくなりかけたかと思うと、また寒さが戻ります。一度暖かさを経験すると、寒さが戻ってきたとき、余計に厳しさを感じてしまうものです。

### 3年生 ほっと一息!

3年生の元気で明るい声が運動場に響き渡りました。受験も終わり、今が一番よいときかもしれません。仲間と、そして、先生と一緒にレクリエーションを楽しむ姿を、校長室から眼を細めながら眺めていました。よい時間でした。



### ありがとうございました!

校舎北側は、毎年、落ち葉の処理に悩まされます。油断をすると落ち葉が山のようにになります。教員だけでは、なかなか間に合いません。今年も頼りになる2年生がボランティアで昼休みに落ち葉を処理してくれました。掃除をしてもたまる落ち葉を根気よく楽しそうに集める姿に感謝です。



### 卒業が迫ってきたことを実感します!



今年の3年生を送る会は、さらにレベルアップした! これが第一印象です。会の運営は、すべて生徒の力で行われ、私たち教員が口を挟む場面は全くありませんでした。まさに、1、2年生の生徒の手による心のこもった2時間でした。生徒会や1、2年生の様々な出し物の一つ一つから3年生への感謝の気持ちと、先輩を温かく送り出し、その後をしっかりと引き継いでいこうという思いに溢れていました。また、今年は、PTAの役員の皆様が中心になって、3年生に贈る保護者の皆様の温かいコメントを集めて、すばらしい掲示物を用意してくださいました。コメントを読ませていただくと、瞼が熱くなりました。会場に花を添える掲示物、本当にありがとうございました。

